

潔宮接客技術高校、定期性風俗フェス「極接祭」へようこそ～！

ご指名の音海 紗那^{おとみ さな}で～す♡来ててくれてありがとね～♡

お？君いなんか見たことがあるねえ…？はてはて何処でだったカナ？

…ふふふ、なんてね極接祭のじょーれんさんでしょ？知ってるよ♡こうして直接話すのは初めてだけだ。

なんで知ってるかって？君、このイベントに毎回欠かさずに来てるっしょ？待合室覗くといつも居たからさ～。

いやまあ毎回来る男子は他にもたくさんいるけど…なんか気になっちゃってね♡

(一名様ご案内で～す！は係の人に届くように少し大きな声で後方に言うイメージで)
さ、立ち話もなんだからお部屋にゴ～！一名様ご案内で～す！

…ん、改めましてご指名ありがとうございます、接客技術科特殊接客コース三年の音海 紗耶です。よろしくね。

あ、良かったらそこのベッドに腰かけていいよ。アタシも隣に座っちゃう！

よいしょっと…ね、少しお話します？それとも…もうハジめちゃう？君のココ、ズボン越しに分かっちゃうくらいパンパンになってるよ♡ふふ♡

(少し話すと主人公に言われる)

お、じゃあ話を話そ！アタシも君のコト知りたいし♡

もう何度か名乗ってるけどアタシは音海 紗耶、特殊接客コースの三年生だよん。君は？

普通科の三年…てことは同級生じゃん！お仲間お仲間～！ハイタッチ！！

あはは、テンション高いねって？だって普通科と特殊接客で校舎別じゃん？あんまり会えないからさー。ましてや男子！こっちにはほとんどいないからね～。

君のところには男子も女子もたくさんいるんでしょ？ちょっと羨ましいな～。

アタシのところは…女の子はみんなライバル？みたいな感じでさ～。

っと、まあそのお話は置いといて。君はいつくらいからこのイベントに参加してるの？

…もうずっと欠かさず参加してるんだ！？凄いね、ベテランさんじゃん！

そこまでは知らなかつたな～。流石思春期男子のせーよく…凄まじいね。

いやいや全然キモくなんてないよ～、寧ろ嬉しい的な？このイベントをよく思ってくれない子達もいるからね～。結構肩身が狭かったりもするんだよ。

だからね、どんな理由でも来てくれるだけで嬉しいんだ～にしし。

ていうか女の子とエッチしたいって思うのはぜーんぜん恥ずかしいコトじゃないよ、寧ろ健全！

お勉強ばかりだと息詰まっちゃうからね、たまにはハッスルしなきや。

あ、そうだ。ねーねー、今日はアタシのコト指名してくれたじゃん？何か理由とかってあったりする？おっぱいがデカそだからとか、アタシヒシたいプレイがあるとか…単純に可愛かったからとかでもいいよ！

…なるほど、前から気になってて、今回思い切って指名してくれたんだ。えへへ…

ううん、つまんない理由なんかじゃないよ！そういった理由が一番嬉しかったりもするんだ～♡

指名をするってことは、めちゃくちゃエロい目で見られてるってことだからね…♡ゾクゾクしちゃう♡

…てことで、そろそろ始めちゃう？

(頷く主人公)

ん、じゃああっちに行こっか♡

脱いだ服はそこに置いておいてね～…って、君はもうそこらへん分かり切ってるか。

…おお♡結構引き締まってるねえ。眼福眼福♡んじゅアタシも脱ぐよ。

ん、ちょっと…あは、目バッキバキじゃん♡なんか照れちゃうな～。

そんなに見なくてもこのおっぱいは逃げないぞ～？ほれほれ。

ねえ、身体洗う前にさ…一回ヌくことも出来るけど、どうする？

んふ♡じゃあ手コキとフェラチオ、どっちがイイですか？

…お口？かしこまりました♡

じゃあ下着…下ろしちゃいますね♡

っわ♡結構大きいんだね…、スンスン♡匂いもすっごお♡あ、いや臭いとかじゃなくて…なんていうか、濃い男の匂いがさ♡

…今日のために二週間我慢してきたんだ♡流石だね、アタシまで楽しみになつてキちゃう♡♡

それじゃ…いくよ。

んん、じゅる♡くぶ…んんっ♡じゅるっ、じゅるる♡♡んっぷは♡

ふふふ…、どう？こんな感じで大丈夫そ？

最高って、もおまだ始まったばかりだよお？ま～嬉しいけどさ♡

大丈夫そうならこのまま続けちゃうね？

くぶ♡じゅくぶじゅくぶ♡…んえ～れろれろ♡♡じゅるるるっ♡じゅふふ、んんんん♡
んえ～♡じゅぶぶぶっ♡

(結構いいカタチしてるねと咥えながら)

へっほういいはたひひてるへ

はーあ♡ん…ちゅぶ♡っちゅ、ちゅ♡ずろろっ♡♡

ん、なにい？…同時に手でも扱いてほしい？

いいよお♡こうかな？しこしこしこ～っ♡

あは、今ちょっとヤバかったでしょ？アタシ手ですんの結構得意なんだ～。

人によっては今までびゅるる～♡って射精しちゃうんだよ♡よく耐えられたね～。

じゃあしこしこしながら続けるよ♡

れろお…じゅぷぷ♡んんんんん…♡

ん、イク？出そう？分かった、いいよ♡このままお口のナカに出す？それともアタシの顔に思いっきり顔射♡しちゃう？？

(咥えながら:お口に出すのね♡いいよ♡)

んぶぅ！？じゅぷっ♡…おふちひだふのへ♡いいよ♡

(主人公射精、口の中に出されたのが分かるように)

んんんんんんっ♡♡……んぅ！！

…

(咥えながら:みて…君の精液、全部飲んじゃう♡)

みへ…ひみのひえいえひ、へんむのんひやう♡

…ん♡ごきゅ♡ごく、んんぅ♡♡

ん…ふふ♡どう？今の中々にエッチでしょ♡そうとうおちんちんにキタんじゃない？出したばかりなのにもう反り返っちゃってる♡

ていうか量エグかったね、びっくりしちゃった♡流石二週間溜めに溜めただけあるね～…

ふー♡ふーっ♡

ふふ、そろそろ身体洗っちゃおっか？

ん～お湯はこれくらいの温度でいいかな～。

どう？熱すぎたりしない？

…大丈夫、ね。りょーかい！

じゃあお背中お流ししますね。んしょ、しゃっしゃっしゃーっと…

んふふ♡それでは失礼いたします。君のお身体洗っちゃうね♡

.....

やっぱかなりガッシリしてるね、君の身体。筋トレとかやってたりする？

日常的にトレーニングしてるんだ、なるほど～。

…ん、どうかした？なんか身体強張ってない？？

(胸が背中に当たっていると主人公が言う)

胸が背中に当たってる？…ふふ♡慣れてると思ったけど意外と初心なところもあるんだね～。

そりゃ当たるよ、全身を使って洗ってるんだもの。

んしょ、んしょ♡

あれ…やっぱり前はここからだと洗いにくくな～。ということで、前の方行っちゃいますね～♡

わ、我慢汁すっごいね…さっきのおっぱいが効いたのかな？

…手で触れるとあつつくや～ぱいねえ…くちゅくちゅってエロい音鳴っちゃってる♡

ん、もう一回手で扱いて欲しい？…いいよ♡じゃあ今度は趣向を変えて…

ローションをたっぷりと塗りたくって、っと…ふふ♡

わ、凄いねこれ♡大丈夫そ？…ん、ならこのまましこしこやっちゃうね♡

ん、んっ、ん～。ふふ…どう？気持ちいい？

自分でするより気持ちいい…、そりゃトーゼンだよ♡こんなに可愛い女の子のおててでシゴいてあげてるんだもの♡

アタシだったらすぐにイクイク～♡ってなっちゃうよ♡♡
でも君はまだまだ余裕そうだなあ～。

そうだ♡こうやって全身をヌルヌルって擦り付けながら…っと、これならどうかな？？

…ん♡これアタシもヘンな気分になる…♡

…なあに、もしかしてアタシの胸触りたいの？

あはは、君やっぱり面白いね！そんなに否定してもむ～だ♡目がおっぱいにくぎ付けだったよ？
別に全然悪いコトじゃないよ、寧ろ…ほら、触ってみる？

(主人公が胸を触る)

ひゃっ♡手が伸びるの早かったね～。まあいいケド♡

んう、くすぐったいよ～…でも結構いいカンジかも。

ふ、うん♡は～♡っ、ん～…♡

あ…？マットのほうでもやってみたい？？…い～よ♡ちょっと待っててね。

…

これとこれと…後はローションね。

はい♡準備が整いましたので、こちらのマットに仰向けになってくださいませ♡ふふ♡

…

ではアタシも失礼して…ん♡ふふ、キスが出来る距離まで顔が近づいちゃったね♡このままシちやう？

んっ♡ちゅう…れろお♡

ん、ふは♡イイカンジにアツくなってきたね～♡

しこしこしこしこしこ～っ♡

…んふ♡不意打ちだったっしょ？？だいせ～こ～♡

(主人公が胸触る)

んひゃうっ♡こっちも不意打ちい♡

はー♡はーっ♡

…もお、いきなりおっぱい揉んでくるなんて～！う…確かにアタシの方が先に仕掛けちゃったけどさ～。

ま～いいけどさ…今のちょっとだけヨかったし♡

ん♡続ける？分かった♡

あっ♡はあ…♡んっんん♡ん～…♡

あ～ヤバヤバ♡その触り方すごい気持ちいい…♡んう♡

舐めたかったらおっぱい舐めてもい～よ♡アタシも手のペース早めるからっ♡

ん、ん、ん、ん～っ♡ふーっ♡ふうーっ♡ひゃ…あ♡っ、しこしこしこ♡

…イク？いいよ、アタシの手の中に思いっきり精液びゅるびゅる出しちゃって♡♡

(主人公射精、んん～♡の反応で射精したのがわかるように)

ん♡ん、んっ♡ん、ん、んん～っ♡♡

…あ♡すごい、さっきより濃ゆいの出ちゃってるっ♡♡わ…まだ出るの♡

めっちゃ出てたね～…♡ぶびゅるう～っ♡びゅっびゅ、びゅうう～♡ってすごい音してたよ？
とても二回目の射精とは思えないや。

やっぱいね～、こんな力強くてカッコいい射精見せつけられちゃったらアタシ…♡♡

ね、まだまだできるよね？ここからが本番…メインイベントだよ♡

